

2019年度 福祉助成金（活動助成）成果報告書 提出用

公益財団法人 橋本財団
理事長 橋本 俊明 様

2020年 6 月 3 日

ふりがな	おかやまけんがくどうほいくれんらくきょうぎかい			
団体名	岡山県学童保育連絡協議会			
代表者名	役職名	会長	氏名	糸山智栄
連絡先	住所	岡山市北区岡町 14-9 岡町ビル 201 OT 連携係		
	TEL	090-7131-5672		
	E-mail	gakudou@mx6.tiki.ne.jp		
	URL	https://www.facebook.com/okagakudou/		
設立年（西暦）	1978 年			
主な活動	学童保育の充実のための研修、情報発信、政策提言等。指導員のための研修、保護者や運営者のための情報発信や交流を行っている。近年は、施設の木造化、作業療法士との連携による発達障害児への支援などで大きな成果を上げている。			
活動の対象者	指導員、保護者、運営者を通して子ども。 近年、作業療法士連携の流れで、子どもに関わる専門職も活動の対象にしている。			
助成活動名	「発達障害児支援のための作業療法士スキルアップ講座」の開催			
助成額	300,000 円			
実施内容	目的	2016年度から当会で開始した作業療法士と学童保育の連携による発達障害児の支援の試みは、大きな効果をあげ、3年半で、全国各地へと広がっている。連携をすすめるにあたって、どの都道府県でも発達障害領域の作業療法士の少なさが大きなネックとなっている。全国に先駆け、岡山で育成を試み、学童保育をはじめとする子ども分野に関わる人材（作業療法士等）を発掘、育成し、将来的には小児から高齢者までサービスを提供できる人材を養成する。		
	内容	<p>第1回 8月4日(日)</p> <p>①仲間知穂(こども相談支援センターゆいまわ OT)沖縄"コンサルとは？学校作業療法"</p> <p>②池野一恵(倉敷成人病センターOT)発達障害とは？</p> <p>③山崎愛美(二福のびのびクラブ OT)放課後児童クラブの現状と課題</p> <p>④高原康徳(創心會 OT)訪問リハビリテーションの実際</p> <p>第2回 12月8日(日)</p> <p>①西江勇太(株創心會 児童発達支援ルーム心歩 OT)社会福祉制度、児童発達支援事業所の実際</p> <p>②鹿野昭幸(NPO 法人はびりす副代表 PT)はびりす紹介と凸凹こどもがメキメキそだつ発達プログラム</p> <p>③初鳥日美(岡山県精神科医療センターOT)精神科デイケアの実際</p> <p>④千葉由香里(株式会社ハートスイッチ OT)就労領域の作業療法の実際</p>		
	成果	第1回 OT、学童保育支援員等 30名の参加。子連れの参加者有(保育準備)第2回 OT等23名の参加 乳幼児期から学齢期、思春期、就労支援と子どもの育ちに沿って、様々な事業所で働く作業療法士から、子どもを支援する視線を学び、作業療法士、他の専門職、学童保育支援員等に、学童保育コンサル等地域で働く作業療法士のイメージを持ち、広げてもらうことができた。全国のモデルともなり、その後、参加者の尽力により、尾道での開催も実現した。		

<p>今後の課題と対応策</p>	<p>新型コロナウイルス感染症により、学童保育はこれまでにない注目を集め、社会のインフラとして認識され、しかも不整備な状況も知られるようになった。専門職が関わることで一層の保育の質の向上も期待されるものとなる。笠岡市ではコンサルテーションの予算化も実現した。人材不足の課題は継続しており、早急に、オンラインを活用した研修を実施するべく準備中である。</p>
<p>参加者・利用者の感想など</p>	<p>作業療法士の視点や着目する点、考え方を学ぶことができた。 "学童の中での作業療法士さんの役割、発達障害のある子ども達の特性をどう捉えどのように関わっていったらよいかということ学んだ" 専門は違えど、OTのベースとなるところは同じなんだなと感じた。今日から実践していきたい。更に地域（子ども）の分野で働きたいと思った。</p>
<p>写真の提出</p>	